

梅雨時期を前に大雨による 災害に備えましょう！（その1）

問い合わせ 防災安全課 防災対策係（☎内線519・531）



ハザードマップで自宅がある区域の危険性を確認しましょう

各家庭に配布しているハザードマップで自宅の災害時の危険性を確認してください。特に、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）、浸水想定区域内にお住いの人は、豪雨時には警戒が必要ですので、災害情報（避難情報）を、いち早く入手してください。

気象・災害情報を入手し早めの避難を心がけましょう

いち早く気象・災害情報を入手しましょう

○災害時情報等配信サービス（V-net）

市から避難勧告など災害時の情報を、電話・ファクスに直接配信するサービスです。

避難情報の内容を変更します

大雨時に市民の皆さんがとるべき避難行動や、災害危険度を5段階の警戒レベルで提供します。

危険度	レベル	行政の防災気象情報	市民の皆さんの行動
大 ↓ 小	5	●大雨特別警報 ●災害発生情報	●命を守る最善の行動 ●災害が発生している状況
	4	●避難指示（緊急） ●避難勧告	●速やかに避難
	3	●避難準備・高齢者等避難開始 ●大雨・洪水警報	●高齢者などの要配慮者*は避難 ●一般の人は避難準備
	2	●大雨・洪水注意報	●避難場所や経路の再確認
	1	●警報級の可能性	●最新気象情報に注意

*要配慮者とは、高齢者、障がいをもっている人、乳幼児など、特に配慮を要する人です。

【災害情報配信サービス（V-net）の試験配信を行います】

6月7日（金）にV-net登録者全員に試験配信を行います。電話番号やファクス番号に変更がある場合、登録申請書の変更届に記載して防災安全課へ提出してください。また、試験配信が届かない場合もご連絡ください。

○防災メール「まもるくん」

携帯電話・パソコンなどの電子メール機能を利用して、防災に関する情報や地震・大雨・台風などの気象情報、避難に関する情報、地域の安全情報などお知らせします。

避難勧告の発令文（一例）

太宰府市からお知らせします。
土砂災害のおそれが非常に高くなったため、警戒レベル4、避難指示（緊急）を発令します。
対象地域：北谷、内山、松川、三条、三条台、連歌屋、白川、馬場、湯の谷、東観世、国分、水城台、水城ヶ丘、坂本、観世音寺の各自治会内の土砂災害特別警戒区域および土砂災害警戒区域です。



状況により避難場所の情報も伝達します。

避難情報の対象エリアをしぼって情報提供します

従来、行政区のみで避難情報を提供していましたが、行政区名に「土砂災害特別警戒区域」や「浸水想定区域」、「○○川沿い」など、対象エリアをしぼった情報を提供します。

梅雨時期の土砂災害や洪水に注意しましょう

梅雨の時期は、土砂災害や洪水が最も多く発生する時期です。昨年7月の大雨によって市内でも家屋の倒壊や土砂崩れなど被害が発生しています。

気象情報などから大雨の降る時期や量を、ある程度知ることができりますが、突発的に予報を超える量の大雨が降ることがありますので注意が必要です。

また、近年1時間に50ミリ以上（非常に激しい雨）、80ミリ以上（猛烈な雨）の豪雨の年間発生回数は増加傾向にありますので備えが必要です。



登録方法

☐namorubousaimobile.pref.fukuoka.lg.jpに、空メールを送信後、返信されたメール内容に従って操作してください。



早めに避難しましょう

○大雨による土砂災害や洪水の一番の安全対策は「早めに避難すること」です。日ごろから、避難所の場所・経路を確認しておきましょう。
○避難所への避難が危険または遅れた場合は？
① 近くの安全な場所に避難する。
② 屋内の高い所（垂直避難）や、がけから離れた部屋などに避難する。

7月号に続きます。
内容は「災害シミュレーションについて」です。